

令和4年度京都市地域密着型サービス等研修 (認知症対応型サービス事業開設者研修)

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることのできる地域包括ケアシステムを構築する上で、地域密着型サービスの役割が益々重要になってきています。また、今後も増大する認知症高齢者への適切なケアを提供するためにも、質の高い地域密着型サービスの運営が欠かせません。今回の認知症介護サービス事業開設者研修では、全国的に先駆的な取り組みをされている方を講師にお招きし、皆さんと共に、地域密着型サービスの在り方について考えていきたいと思っております。

大変貴重な機会ですので、多数ご参加いただけるよう公開講座としてご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 令和4年9月10日(土) 9:30~15:30 (一部参加可能)
- 会場 Zoomオンライン研修
- 内容 裏面参照
- 対象者 地域密着型サービス事業所に従事する管理者・職員・地域密着型サービスに関心のある専門職など。
- 参加費 無料
- 定員 50名
- 申込 申込書に必要事項を記入し、メール・FAXで事務局まで。
- 締切 令和4年8月31日(水) 必着
- 問合せ 一般社団法人 京都地域密着型サービス事業所協議会事務局
TEL 075-354-8706 FAX 075-354-8770
kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp

9月10日(土) 一般参加申込書 ※申込締切 8/31(水)

参加者氏名	所属(勤務先等)	電話番号・FAX番号・E-mail
		電話: - -
		FAX: - -
		E-mail:
		電話: - -
		FAX: - -
		E-mail:

kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp

TEL 075-354-8706 FAX 075-354-8770

上記を記入しメール又はFAX送信して頂くか
フォームから送信して下さい。→



認知症対応型サービス事業開設者研修 公開講座

時間	時間数	内容	講師
9:30 ~ 9:40	10分	開会挨拶	奥本 喜裕 (京都地域密着型サービス事業所協議会 会長)
9:40 ~ 10:10	30分	地域包括ケアにおける地域密着型サービスの役割	平田 尚希 (京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室介護ケア推進課 担当課長)
10:20 ~ 11:20	60分	家族の理解・高齢者との関係の理解	河合 雅美 (認知症の人と家族の会 京都府支部 代表)
昼休憩			
12:20 ~ 13:50	90分	認知症ケアのあり方と地域密着型サービスの取組み	安倍 信一 (社会福祉法人 美瑛慈光会 理事長)
14:00 ~ 15:30	90分	認知症高齢者の基本的理解	松岡 照之 (京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学講師)

■河合 雅美氏 (認知症の人と家族の会 京都府支部 代表)

認知症の人と家族の会京都府支部代表。NPO法人オレンジコモンズ副代表。京都府認知症カフェ連絡会世話人。認知症研修認定薬剤師。
2011年に63歳でアルツハイマー病と診断された母を2020年4月に看取った。診断された当時は、どうしていいのかわからず母娘でケンカばかりの日々を過ごす。ある時、母としっかりと向き合うことができ、認知症があってもやりたいことや出来ることはたくさんあると知る。認知症をもって母には母の人生があり、娘の私に出来ることは母が苦手になったことを手伝うことだわかり、母の人生に伴走した。

■安倍 信一氏 (社会福祉法人 美瑛慈光会 理事長)

社会福祉法人美瑛慈光会理事長。特別養護老人ホーム相談員、ケアマネージャーを経て2001年に施設長に就任。
2002年に通って泊まれて住み替えもできる宅老所『小規模多機能ホーム虹』を開設。その経験をもとに美瑛町介護保険事業計画 (H18～) 策定に参画。以後10年近くの歳月をかけ、過疎地域を含む生活圏に小規模多機能型居宅介護施設を中心としたサポート拠点を整備。自治体や地域資源と連携し、高齢者ケアとともに世帯や地域が抱える課題解消にも取り組み、厚生労働省『過疎地域における地域包括ケアシステム構築事例』となる。2009年に法人理事長に就任

■松岡 照之氏 (京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 講師)

平成16年 卒業。京都府立医科大学大学院 修了。医学博士。精神保健指定医。日本精神神経学会・日本老年精神医学会 専門医・指導医。日本老年精神医学会・近畿精神神経学会 評議員。日本精神神経学会・日本老年精神医学会・国際老年精神医学会・日本神経精神医学会 所属。

専門領域：老年精神医学

研究：老年期幻覚・妄想に関する研究、神経心理検査に関する研究